Multi Round

取扱・施工説明書

MG2811・MG2812・MG2813
MG2814・MG2815・MG2816

屋外用
天井・壁面取付兼用器具

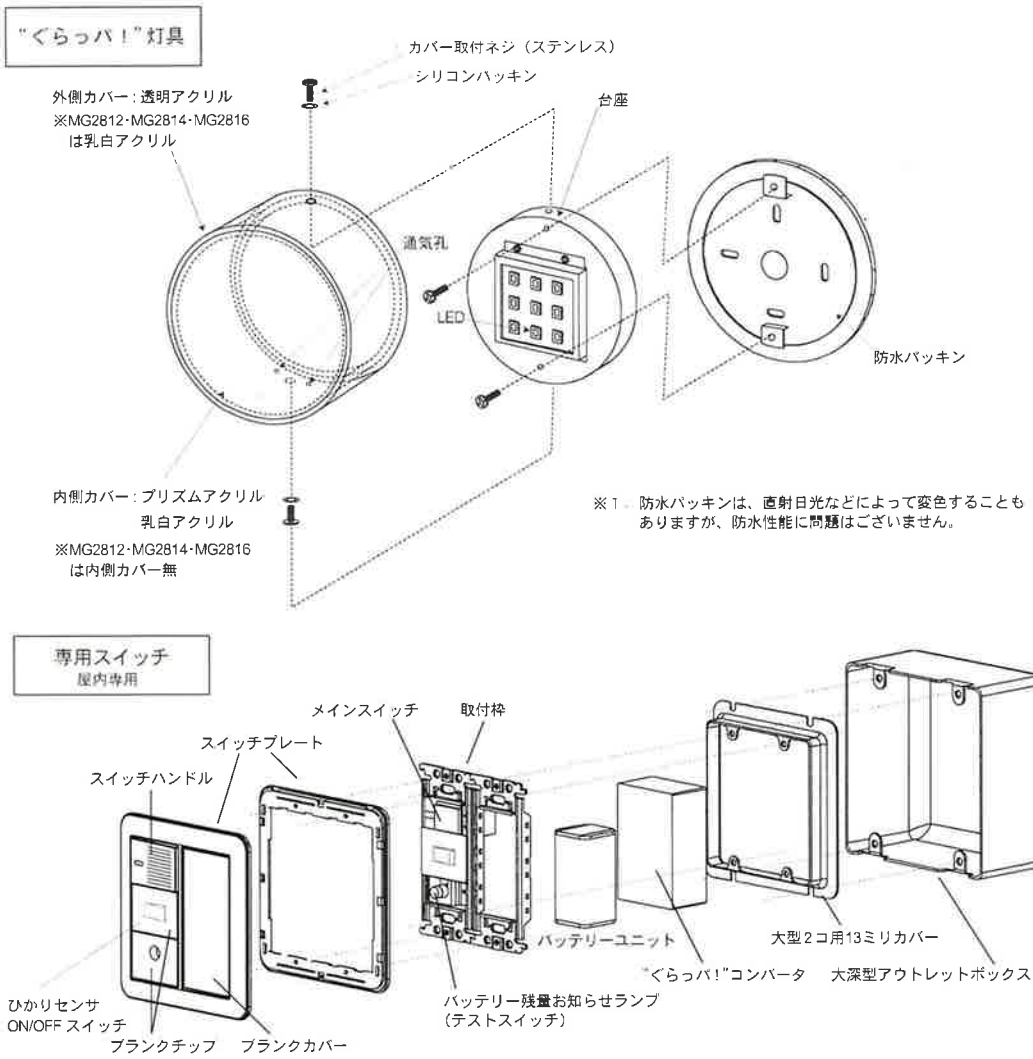
お客様へ

お買い上げいただきありがとうございます。
■この取扱・施工説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
その後必ず保管し、必要なときお読みください。
■取付・施工には電気工事士の資格が必要です。工事店または電気店にご相談ください。

屋外用とは、JIS C0920保護等級3の試験に合格した防雨型です。

■各部の名称

"ぐらっパ！"灯具

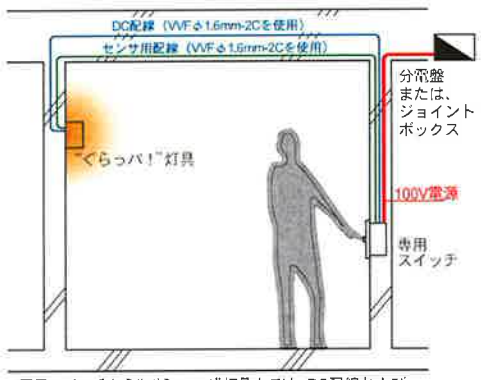


※1．防水パッキンは、直射日光などによって変色することもありますが、防水性能に問題はございません。

■梱包内容

器具本体	1
木ネジ	2
カバー取付ネジ（予備）	1
台座取付ネジ（予備）	1
スイッチボックス	1
"ぐらっパ！"コンバータ	1
ブランクカバー	1
スイッチプレート	1
バッテリーユニット	1
通気孔塞ぎシール(塩害地区用)	2
取扱・施工説明書	1
ユーザー登録ハガキ	1

■概念図



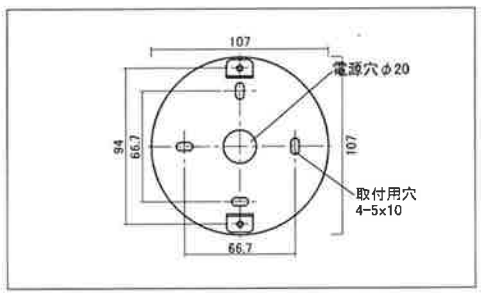
専用スイッチから"ぐらっパ！"灯具までは、DC配線およびひかりセンサへの配線が必要となります。取付・施工には電気工事士の資格が必要です。

■仕　様

1. 天井・壁面取付兼用器具です。
2. 器具の取付けは各部の名称欄に図示した方向でご使用ください。

品　番	MG2811 MG2812	MG2813 MG2814	MG2815 MG2816
電源電圧	AC100V		
消費電力	5.10W		
LED	白色 LED 6個	電球色 LED 6個	温白色 LED 6個
器具重量	MG2811・MG2813・MG2815・・・約 0.7kg MG2812・MG2814・MG2816・・・約 0.6kg		
サイズ	W130Φ×75mm		

■取付寸法



■機能説明

1．バッテリーの交換時期のお知らせ

バッテリー残量お知らせランプが点滅したら、バッテリーユニットの残量が低下しています。
新しいバッテリーユニットに交換してください。
お問い合わせは
ラ・ヴィータ株式会社（0800-111-1112）へ。

テストスイッチを押すと、バッテリーでの点灯チェックができます。
※太陽の光がある場合は、ひかりセンサ機能が働き点灯しません。

2．ひかりセンサ機能について

ひかりセンサON/OFFスイッチ

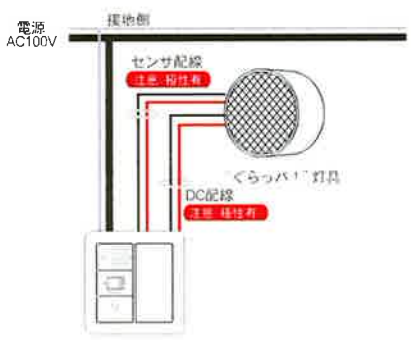
本製品は、太陽が発する紫外線を感知して、「日没になると点灯、日出になると消灯」を自動的に行うひかりセンサ機能を内蔵しております。
この機能の ON/OFF は、専用スイッチの「ひかりセンサ ON/OFF スイッチ」で操作することが可能です。停電時は、必ずひかりセンサが動作します。

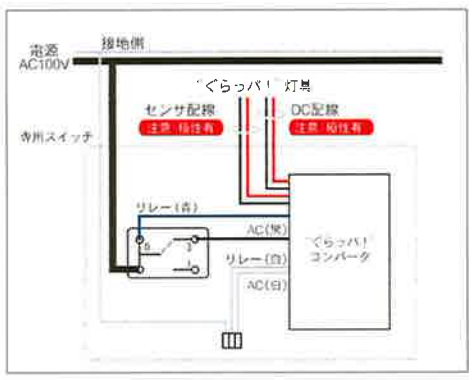
ひかりセンサ ON/OFF スイッチ	入	太陽が発する紫外線を感知して自動点滅します。 メインスイッチは ON の状態にしてください。
	切	メインスイッチに応じた点滅をします。

※接点不良防止のため、年に数回ほどひかりセンサ ON/OFF スイッチを切替えてください。

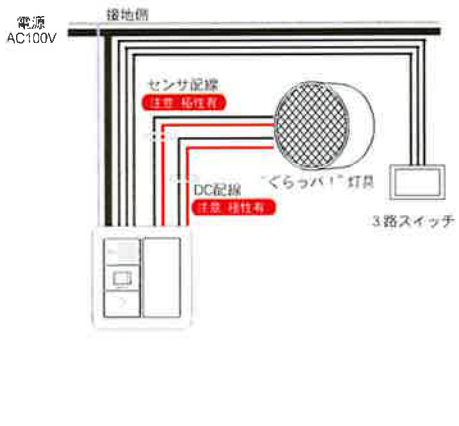
■配線図

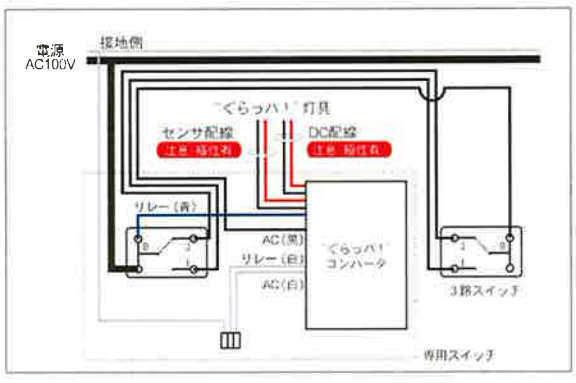
＜ 通常配線の場合 ＞



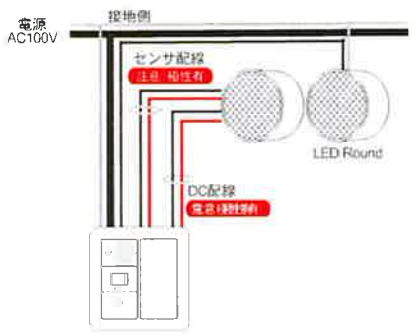


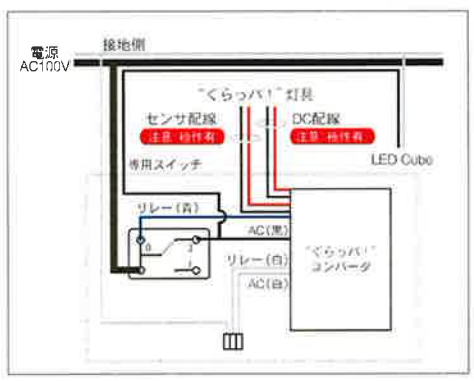
＜ 別の３路スイッチを用いて、３路で使用する場合 ＞



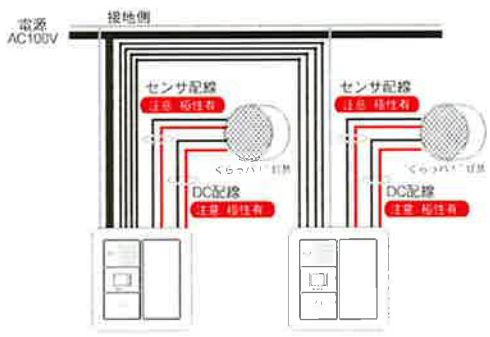


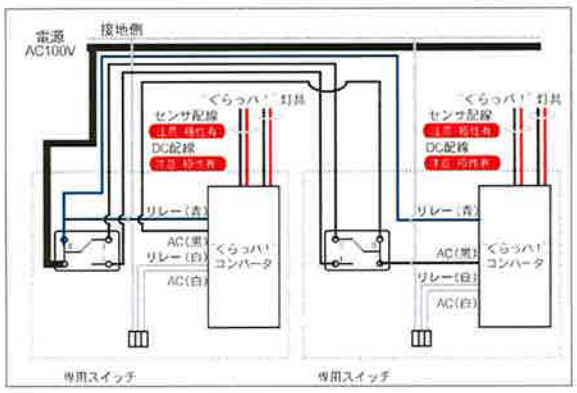
＜ 専用スイッチを利用し、"ぐらっパ！"をLED Roundや他の照明器具と同時に使用する場合 ＞





＜ 複数の"ぐらっパ！"を用い、専用スイッチを３路で使用する場合 ＞



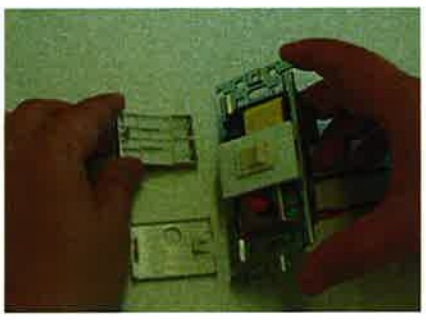


■ 専用スイッチ施工方法

1. アウトレットボックスの固定

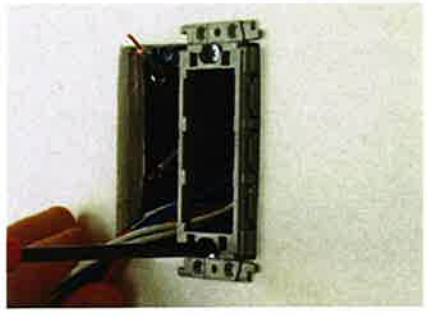
アウトレットボックスを壁内に固定してください。
(埋込深が 67mm 必要です。)
またアウトレットボックスの設置が困難な場合は、別売りの専用後付収納ボックスが必要になります。
ラ・ヴィータ株式会社 (0800-111-1112)へお問い合わせください。

2. “ぐらっパ！”コンバータの取付



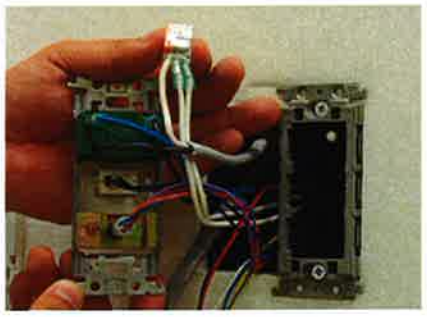
(1)取付枠からスイッチハンドルとカバーを取外してください。

(2)“ぐらっパ！”コンバータ裏のマジックテープの剥離紙をはがしてください。
(3)“ぐらっパ！”コンバータをアウトレットボックス内の右側奥に、しっかり固定してください



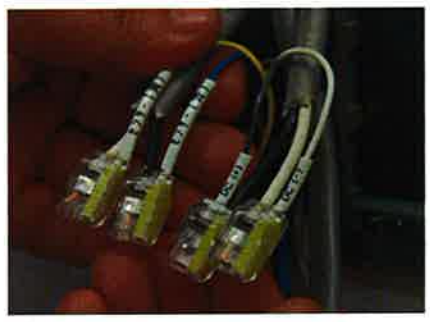
(4)フランクカバーのプレートを取外して、アウトレットボックスに取付けてください。

3. 電源の接続



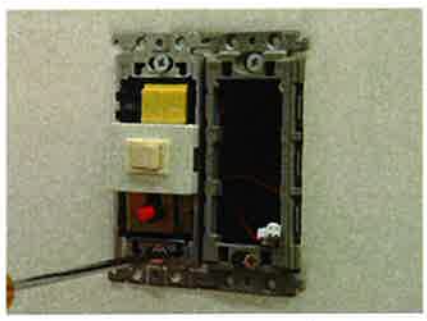
(1)屋内配線は適合電線をご使用ください。
屋内配線は10～12mmの長さに段剥きしてください。
(2)屋内配線の接地側を“ぐらっパ！”コンバータの線(白×2)に付属している差込式コネクタ(3線用)に差し込んでください。屋内配線の非接地側を3路スイッチの0番に差し込んでください。
※ 他の接続は表面参照。

4. DC配線およびひかりセンサの接続



(1)配線は VVF φ1.6mm-2C をご使用ください。
配線は10～12mmの長さに段剥きしてください。
(2)LED照明灯具からのDC配線およびひかりセンサからの配線を“くらっパ！”コンバータに付属している差込式ネクタに差し込んでください。
※極性があります。十分に注意してください。

5. カバーの取付



(1)バッテリーユニットのコネクタをフランクカバーの枠から出してください。
(2)コードをまとめながら取付枠を固定してください。

(3)スイッチプレート、スイッチハンドル、カバーをしっかり取付けてください。

6.バッテリーユニットの接続

(1)前もって出しておいたコネクタに、バッテリーユニットのコネクタを差し込んでください。

(2)バッテリーユニットをアウトレットボックスの中へ入れてください。
※バッテリーユニットには向きがあります。写真の向きに入れてください。

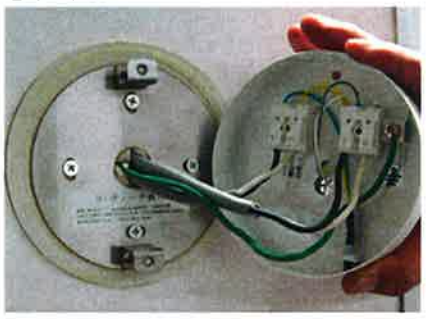
(3)フランクカバーのプレートをしっかりと取付けてください。

■ “ぐらっパ！”灯具施工方法

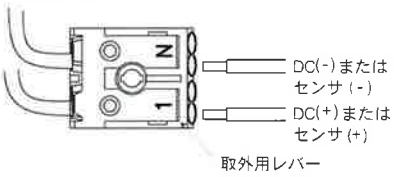
1. 取付座の固定

(1)取付座中央の穴から屋内配線を通し、壁面または天井面の補強材のある場所に、木ネジ(2本)で固定してください。
(2)取付面に凹凸のある場合は、防水用シール剤で取付面を平滑に仕上げてから取付けてください。
凹凸のまま取付けると防水機能が損なわれることがあります。取付面が平滑にならない場合は、パッキン部分を被うように防水用シール剤で防水処理をしてください。

2. 電源の接続

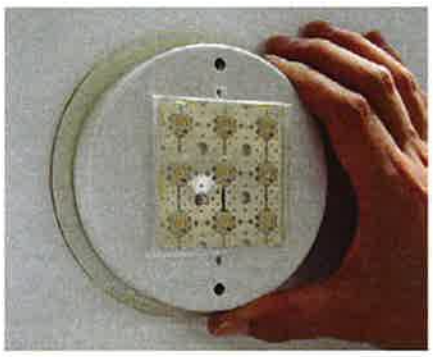


(1)専用配線は適合電線をご使用ください。
専用配線は12mm の長さに段剥きしてください。
(2)専用配線を端子台の奥まで確実に差し込んでください。一度引っ張り接続を確認してください。
“1”側に DC(+)またはセンサ(+)を、
“N”側には DC(-)またはセンサ(-)を接続してください。



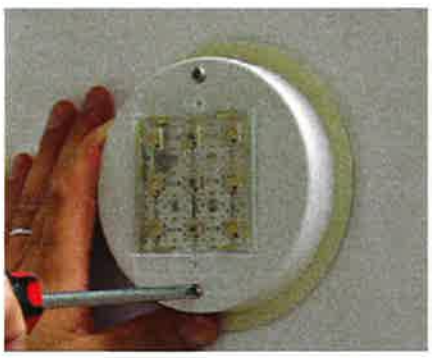
(3)アース端子に必ず第三種接地工事を施してください。

3. 台座の取付



コードをまとめながら台座を取付座に取付けてください。

4. 台座の固定



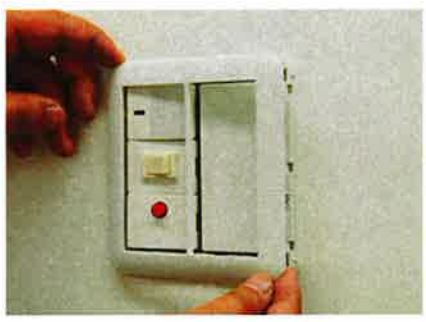
(1)取付ネジで台座を確実に固定してください。

5. カバーの取付

カバーを防水パッキン側に押しつけながら、カバー取付ネジでしっかり固定してください。

■ バッテリー交換方法

1. カバーの取外し



スイッチプレートのカバーとフランクカバーのプレートを取外してください。

2. バッテリーユニットの取外し

バッテリーユニットを取出し、コネクタ部分で取外してください。
※バッテリーユニットの交換はブレーカーにて本スイッチまでの回路を遮断してから行ってください。

3. バッテリーユニットの接続

新しいバッテリーユニットを接続してアウトレットボックスの中に入れてください。

4. カバーの取付

スイッチプレートのカバーとブランクカバーのプレートを取付けてください。

■ 取扱上の注意

この器具をご使用になる前に、必ず本取扱・施工説明書をよくお読みになり、安全上の注意事項を十分にご理解ください。

⚠ 警告
この器具は、一般通常環境（用語欄参照）で使用する器具です。次の使用環境・条件では使用しないでください。 ●一般通常環境以外の所●浴室●サウナ風呂●湿気の多い所●床面 使用環境に適合するか否かの判断が困難な場合は、お問合せください。
交流電源をご使用ください（50Hz・60Hz共用です）感電・火災の原因になります。
火気等の近くでは、使用しないでください。落下・感電・焼損の原因になります。
取付けの際は、器具各部にヒビ、割れ、カケ等の異常がないことをご確認のうえご使用ください。 落下の原因になります。
本取扱・施工説明書に従って取付けてください。落下・感電・火災の原因になります。
配線は本取扱・施工説明書に従って確実に接続してください。接触不良により感電・焼損の原因になります。
器具の改造、部品の変更は行わないでください。落下・感電・火災等の原因になります。
カバー、台座、取付座等の着脱は、本取扱・施工説明書に従って確実に行ってください。落下の原因になります。
器具に他の荷重をかけないでください。落下・感電・焼損の原因になります。
器具を布や紙等の可燃物で覆わないでください。また、燃えやすい物を近づけたり、異物を差込んだりしないでください。落下・火災の原因になります。
煙・臭いなどの異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。感電・火災の原因になります。 工事店、お買い上げの販売店、または当社にご相談ください。
木ネジによる取付けは、下記のように行ってください。誤った施工をしますと、落下の原因となります。 ・取付部の強度が弱い場合には、補強材で補強してください。 ・取付部、補強材の材質は、杉、またはこれと同等以上の強度を有するものをご使用ください。 ・取付部、補強材へのネジの埋込み寸法は、20mm以上となるように取付けてください。 ・器具は補強材の柾目、柾目面に取付けてください。 ・既に使用されたネジ穴の再利用はしないでください。
⚠ 注意
梱包ケースおよび本取扱・施工説明書の品番が一致しているか確認してください。
器具、部品の取付け状態および点灯状態に異常がないことを確認のうえご使用ください。 落下・感電・火災の原因になります。
器具や部品の取扱いは丁寧に行ってください。落下・破損の原因になります。
器具の汚れは乾いた布等で拭き取ってください。水洗いをしますと、故障の原因になります。

■ 保　　管

保管の際は下記の要領で行ってください。

●購入時と同じ状態で梱包してください。
●梱包ケースは、ケース表示に従い、正しい方向で保管してください。
●梱包ケースの上に物を置かないでください。
●梱包ケースに局部的な外圧をかけないでください。
●常温（20±15℃）、常湿（65±20%）の場所に保管してください。

■ 用　　語

一般通常環境とは下記のような場所を除いた環境をさします。

●周囲温度が20±15℃を超える場所。
●粉じんが多い場所、振動が激しい場所、水中、機械、家具内。
●可燃性ガス、腐食性ガス等の発生する場所。（炭鉱内、海岸地区、温泉地区、重工業地区等）
●器具取付面に結露が発生する場所、手術室等の無菌室